

5-2 Q & A

Q1 . キーワード検索をしたいのですが、どのような入力をすればよいのでしょうか？

A1 . 以下のような手順でキーワードを入力して下さい。
(詳しくは、4-1 の検索事例を参考にして下さい。)

【キーワードの設定方法】

検索したい案件の状況や対象物を想定し、少なくとも3～4個のキーワードを設定してください。



検索結果により、キーワードを増やしたり減らしたりして、文献を絞り込みます。



文献の一覧表示の画面で、文献毎に表示される頻出キーワード等を参考に文献を絞っていきます。



最後に文献毎の書誌情報(要旨)を表示させ、必要な全文を表示させて下さい。

Q2 . キーワード検索で個人名を入力したところ、検索結果0件とのメッセージが表示されました。
個人名等はキーワードの対象となっていないのでしょうか？

A2 . LEX/DBインターネットでは、個人を特定してしまう固有名詞は、プライバシー保護等のためキーワードの対象から除外しています。(裁判官名・企業名・商品名・弁護士名を除く)
知的財産権判例検索は、個人名(当事者名・弁護士名)または企業名・商品名で検索できます。
「著名事件名」「評釈所在情報」欄にある固有名詞(個人名・企業名)は検索が可能です。
特許庁審決検索においては、固有名詞もキーワードの対象としております。

Q3 . 判例全文画面を表示した際、カーソルキーにより、画面をスクロールしようとしたのですが動きません。どうしたらよいですか？

A3 . 全文画面のフレーム分けとの関係で、当現象が発生することがあります。この場合、判例全文表示箇所をクリックした後に、カーソルキーを押していただければ、画面をスクロールさせることができます。

5-2 Q & A

Q 4 . L E X / D B インターネットで最新判例の書誌情報を入手したところ、「判示事項」または「要旨」が収録されていませんでした。「判示事項」や「要旨」は書誌情報の収録時に収録されないのですか？

A 4 . 「判示事項」や「要旨」は、当該事件の論点ごとにまとめ専門家の方々により執筆されるため、書誌情報中に掲載されるまで、多少のタイムラグが発生しています。

なお、平成 11 年以降の判例につきましては、当該事件の概要をまとめた「事案の概要」を書誌情報と同時に収録しており、事件ごとに判例の概要を把握することができます。

〔補足〕

L E X / D B では、当該事件の論点ごとにまとめた「判示事項」や「要旨」の収録体制を見直し、速報性を重視したサービスを目指しております。

1 . 提携会社によるサービス

判例タイムズ社殿、金融財政事情研究会殿、発明協会殿との提携により、「判例タイムズ」「旬刊金融法務事情」掲載の判示事項を収録し、知的財産判例については、「知的財産権判決速報」掲載の判示事項と要旨を収録しています。

2 . T K C によるサービス

T K C では、L E X / D B インターネット編集委員会を設立し、それぞれ専門分野でご活躍をされております第一線の研究者・法律専門家による執筆体制を確立し、速報性を重視した情報発信を行ってまいります。

税務判例については、「T K C 税務研究所」の専門家により、他の書誌情報と同時に提供しています。

Q 5 . 判例全文画面を表示した際、ブラウザの文字列検索で、当該全文中にあるキーワードの検索をしようとしたのですが、うまくいきません。全文中のキーワードを検索するには、どうしたらよいですか？

A 5 . 「Q 3 」のご質問と同じく、フレーム分けとの関係で生じる現象で、判例全文表示箇所をクリックしていただいた後、検索していただくと、全文中のキーワードが検索できるようになります。